

5. 福地利明氏（新潟 R・C）ロータリー財団大委員長の話

地区として25万ドル、邦貨2800万円位（110円換算）

今日現在、100% 6クラブ（54クラブ中）

146%長岡東 R・C 長岡東 R・C は1人会費として1万円徴収

三条北クラブは坂本委員長が3000ドル法人で寄付した。既に3000ドルをガバナー事務所に送金済みであり、6000ドルになり、目標6160ドルに160ドルになった。邦貨1万7000円ほどである。

ニコニコボックス： 20日現在累計 726,000円

山崎 勲 君 久しぶりの夜例会です。みんなで楽しみましょう。

西村 護 君 BOXに協力！

堀川正幸君

久保 博 君 小田さんの発想、週報で拝見しました。成功を祈ります。

外山晴一君 夜例会です。楽しくやりましょう。

小田登志男君 先日は貴重な時間をありがとうございました。



2月27日例会：卓話「医療法人」山本 賢会員

3月6日例会：卓話「生活習慣病と酸化ストレス（活性酸素）」小島茂男会員

3月12日例会：（月）3 R C 合同例会「近藤亨講演会」

3月13日例会：12日に例会日変更

3月20日例会：休会（春分の日）

3月27日例会：会長エレクト研修報告会（予定）

4月3日例会：ロータリー雑誌月間

4月10日例会：卓話



三条北ロータリークラブ週報

意識を喚起し—

進んで行動を

例会日

2001. 2. 20

累計 No 693

当年 No 32

国際ロータリー会長 フランク J. デブリン 第2560地区ガバナー 吉田昭平

会長／山崎 勲

幹事／外山 晴一

SAA／五十嵐 茂

例会日／火曜日 12:30～13:30

例会場／三条ロイヤルホテル ☎34-8111 FAX34-8114

事務局／三条市西四日町3-15-34 ヒューマン・ハーバー内

☎35-7160 FAX33-8972 Eメール sanjo-n@themis.ocn.ne.jp

行事：夜例会 午後7時点鐘 於三条ロイヤルホテル

出席：本日の出席 56名中 49名（内記帳7名）

先々週の出席率 56名中 44名 78.57%（前年同期92.31%）

先週のメークアップ：2月14日 三条 R C へ 中條耕二さん、高橋彰雄さん、早川龍雄さん

山上茂夫さん、安田貞夫さん、芦田義重さん

米山忠俊さん、佐藤文夫さん

15日 加茂 R C へ 山上茂夫さん

16日 吉田 R C へ 石川勝行さん、坂内康男さん

16日 地区社会奉仕委員会（おゝ乃）出席 梨本清一さん

大野新吉さん

17日 R 財団セミナー（新潟）出席 中條耕二さん

18日 会員増強セミナー（柏崎）出席 大野新吉さん

19日 三条南 R C へ 中條耕二さん、山上茂夫さん

ビジター：吉田 R C より 田中正信さん

田上あじさい R C より 茂野克司さん

加茂 R C より 齋藤実さん

三条 R C より （敬称略）古澤富雄、菊池渉、渋谷健一、長谷川有美、渡辺喜彦

佐藤武、高畑昭、斎藤隆、成田秀雄、斎藤弘文、細井増雄

三条南 R C より （敬称略）小林博久、飯山勝義、草野恒輔、西巻克郎、天田匡

田中孝幸、坂井範夫、岡村一男

会長挨拶：山崎 勲

皆さん今晚は、久しぶりの夜例会です。例会案内が皆さんの手元に配布されておりますが、色々な行事の変更などで、一部変更になる部分が出て来ますので、お間違いのないようお願い致します



す。

毎日マスコミを占領して居る、ハワイ・オアフ島沖で米原子力潜水艦グリーンビルが愛媛県の漁業実習船えひめ丸と衝突して実習生ら9人が行方不明になっている事故で、潜水艦は民間人を乗せてのデモンストレーションで、緊急浮上を行って実習船と衝突したと言われています。実習船は衝突現場から900m位離れた海底670m付近で発見されました。今回の事故を色々な報道から推測すると、軍事訓練海域すれすれの場所で発生していることは、双方に事故の起きる場所ではないという安易な安心感があったのでは無いでしょうか。またその職業を選んだこと、どこに居ても事故と隣り合わせの生活をしている以上、自分の身は自分で守る事を忘れてはならないと思います。結果論だけで事故の内容が報道されていますが、平時においての航行で、潜水艦も潜望鏡を上げるなど無防備状態で航行し、実習船もレーダーだけの航行など、危険を回避するだけの対策は全く立てなくての航行を行っていました。もし潜水艦がソナーを使っていれば、もし実習船が魚群探知機を使っていればと、結果論だけでものを言うのはたやすいことです。日本側の遺族は搜索の続行、船体の引き上げなど、アメリカ側が日本の世論に配慮して、耐えがたきを耐えるほどの譲歩をしているのにも拘わらず、さらに要求を前に進めようとしている遺族がわの態度に同調しきれ無い面もあります。今回の事故でかわいそうなのは森首相です。ゴルフ場にいた、ゴルフを続行していたと言われますが、事故などの第一報は私共の商売でも言えることですが、ほとんどが不確定の情報で、その時点から本格的な情報収集を指示し、内容によっては専門の対策チームを作るなど、内容のある程度把握し本格的に動き始めるのが1時間後位が早い方です。事故発生からそれまでに約2時間位は経っています。森首相も逐一報告を受けての行動で、自分では完璧な行動だったと思っていますが、一般国民は第一報の時点で首相は全てを知っていたかのように錯覚を起こし、森首相の支持率は一桁代まで近付き、首相交替の引き金が引かれてしまった事はかわいそうなことです。

幹事報告： 外山幹事

- ・ R I 日本サービスセンターより ロータリーレート変更のお知らせ
2/24より1ドル116円（現行110円）となります

- ・ 旭小学校より 「大島彰講演会」のお礼状と子供達の感想文が届いています。

- ・ 村上岩船 R C より 認証状伝達式参加のご案内
日時 平成13年3月25日（日）11:00～
会場 瀬波温泉「汐美荘」

- ・ 糸魚川 R C より 40周年式典本登録のお願い
日時 平成13年4月1日（日）13:00～

会場 ホテル糸魚川

- ・ 3 R C 合同例会「近藤亨講演会」の案内を配布してあります。出欠表をまわしますのでご記入下さい。

3月12日（月）13:00～V I P グランドホール

会員以外（ご夫人、知人等）でお聞きになりたい方も無料で聴講できます。
お誘い下さい。

昼食の用意は R C 会員のみです。

委員会報告： 2560地区「ロータリー財団委員長」会議の報告 副委員長 中條耕二

開催日時 2001年2月17日（土）PM2.00

開催場所 新潟ワシントンホテル

1. 地区幹事 阿部弘一氏（柏崎東 R・C）

世界社会奉仕 W.C.S

ある国のロータリークラブが他国のロータリークラブに手を差し伸べ、困窮している人々を援助する活動を手がける時、世界社会奉仕プロジェクトが誕生します。

今年度は、ネパール、カトマンズ、ラリトプールロータリークラブ（R I 13290地区）から日本語の教育設備支援に関するプログラムの要請がありました。地区国際奉仕委員長、吉田竹世氏（白根 R・C）が現地に行かれた。パタン市のパタン日本語学校（2人の校長はいずれもロータリアン）を訪問、パソコン、コピー機、ビデオ機器、その他の提供については、日本にもちかえて、現在なお検討中であります。

現地の学校施設は、いずれも大変劣悪なもので、水道も出ない所もあり、学校に行けない子供達は道路端で木の棒や白墨で字を書いておりました。

ポリオプラスのプロジェクトの実施にも同行しました。「あなたの勇気ある第一歩が、多くの涙を拭うことになるのです」

2. ① インドの西部地震の義援金、1万ドルを地区として送った。

各クラブでまとめて頂きたい。

② エルサルバドル大地震、1万ドルを地区として送金した。

メキシコの近く、マグニチュード7.6、フロレス大統領が国家非常事態を宣言、国際支援を求める緊急アピール。2001年3月19日までにガバナー事務所へお送り下さい。日本から緊急医療チーム出発。

3. スライド上映 財団プログラム

財団奨学生について、国際親善奨学生、高橋秀橋氏

4. ロータリー財団国際親善

奨学生決定者の挨拶 8名

留学先 イギリス、アメリカ、ドイツ、オーストリア等

法学、児童心理カウンセリング、ドイツ文化、非営利セクターマネジメント、ギリシャ哲学、契約法、音楽等

新潟大学、一橋大学、早稲田大学等学生、26名受験し、8名合格、18名不合格、3.2倍の競争率